福井県 公立高入試 社会 セット7 前半

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。
問1〜6（全12問の前半）

名前

出席番号　　必要な人は書く

問1　東北地方では、米の農業生産額が全国シェアの約25%を超えるほど稲作が発展していますが、このように「日本の食料基地」と呼ばれるまでに至った背景や工夫として、最も適切な説明はどれですか。

- ○ 冬の積雪を農業用水として利用するために、山間部の傾斜地を切り拓いて数多くの棚田を造り、生産量を増やしたから。
- ○ 化学肥料に頼らない伝統的な農法を維持し、小規模な家族経営の農家が多品目の米を少しずつ生産する体制を守ってきたから。
- ○ 寒冷な気候による冷害を克服するために、耐寒性の高い品種への改良や、大規模な土地改良事業が進められたから。
- ○ 政府の減反政策に対応するため、米の生産面積を縮小し、付加価値の高い果樹栽培へ全面的に転換を図ったから。

問2　地域の空き家対策のように、利害関係が複雑な課題を住民自らが考える学習プロセスにおいて、合意形成を目指す際に重視される「社会教育」の視点として適切な説明はどれですか。

- ○ 個人的な利益のみを追求することを推奨し、個々の要望をすべて満たす妥協点を見つけ出す。
- ○ 多数派の意見が常に正しいという前提に立ち、少数派の意見を説得して速やかに方針を決定する。
- ○ 住民一人ひとりが地域の課題を自らの問題として捉え、学びを通じて他者の意見を尊重しながら解決策を模索する。
- ○ 特定の有力者の意見に集団が従うよう、住民の考え方を統一するための教育を行う。

問3　日本が主要な輸入先である西アジアから石油を運ぶ海上ルートにおいて、マレー半島とスマトラ島に挟まれた、海上交通の要所となっている海峡の名称を選択肢から選びなさい。

- ○ ホルムズ海峡
- ○ マラッカ海峡
- ○ ボスポラス海峡
- ○ ドーバー海峡

問4　日本国憲法第25条では、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されています。社会権の代表的な権利であり、国が生活保護や社会保障制度を通じて国民の生活を支える根拠となっているこの権利は何ですか。

- ○ 労働基本権
- ○ 勤労の権利
- ○ 生存権
- ○ 教育を受ける権利

問5　日本の経済成長率に大きな影響を与えた出来事とその時期の経済状況の説明として、背景や因果関係が最も適切なものはどれですか。

- ○ 1960年代は、バブル経済の影響によって経済成長率が初めてマイナスを記録し、経済が混乱した時期である。
- ○ バブル経済の崩壊により、資産価格の下落とともに企業の投資や個人の消費が冷え込み、長期間の低成長を招いた。
- ○ 1970年代の石油危機は、日本が低成長から高度経済成長へと移行するきっかけとなった。
- ○ 2008年の世界金融危機により、世界的な需要が高まったことで、日本の経済成長率は過去最高水準まで上昇した。

問6　脳死後や心停止後の臓器提供について、本人が自らの意思を選択し署名することで意思表示を行う「臓器提供意思表示カード」のような仕組みは、ある権利の考え方に基づいています。生命や身体に関わる重要な事柄を、自分の意思で選択・決定する権利を何といいますか。

- ○ 請求権
- ○ 自己決定権
- ○ プライバシーの権利
- ○ 環境権

福井県 公立高入試 社会 セット7 前半

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 東北地方では、米の農業生産額が全国シェアの約25%を超えるほど稲作が発展していますが、このように「日本の食料基地」と呼ばれるまでに至った背景や工夫として、最も適切な説明はどれですか。

- ○ 冬の積雪を農業用水として利用するために、山間部の傾斜地を切り拓いて数多くの棚田を造り、生産量を増やしたから。
- ○ 化学肥料に頼らない伝統的な農法を維持し、小規模な家族経営の農家が多品目の米を少しずつ生産する体制を守ってきたから。
- ● 寒冷な気候による冷害を克服するために、耐寒性の高い品種への改良や、大規模な土地改良事業が進められたから。
- ○ 政府の減反政策に対応するため、米の生産面積を縮小し、付加価値の高い果樹栽培へ全面的に転換を図ったから。

問2 地域の空き家対策のように、利害関係が複雑な課題を住民自らが考える学習プロセスにおいて、合意形成を目指す際に重視される「社会教育」の視点として適切な説明はどれですか。

- ○ 個人的な利益のみを追求することを推奨し、個々の要望をすべて満たす妥協点を見つけ出す。
- ○ 多数派の意見が常に正しいという前提に立ち、少数派の意見を説得して速やかに方針を決定する。
- ● 住民一人ひとりが地域の課題を自らの問題として捉え、学びを通じて他者の意見を尊重しながら解決策を模索する。
- ○ 特定の有力者の意見に集団が従うよう、住民の考え方を統一するための教育を行う。

問3 日本が主要な輸入先である西アジアから石油を運ぶ海上ルートにおいて、マレー半島とスマトラ島に挟まれた、海上交通の要所となっている海峡の名称を選択肢から選びなさい。

- ○ ホルムズ海峡
- ● マラッカ海峡
- ○ ボスポラス海峡
- ○ ドーバー海峡

問4 日本国憲法第25条では、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と規定されています。社会権の代表的な権利であり、国が生活保護や社会保障制度を通じて国民の生活を支える根拠となっているこの権利は何ですか。

- ○ 労働基本権
- ○ 勤労の権利
- ● 生存権
- ○ 教育を受ける権利

問5 日本の経済成長率に大きな影響を与えた出来事とその時期の経済状況の説明として、背景や因果関係が最も適切なものはどれですか。

- ○ 1960年代は、バブル経済の影響によって経済成長率が初めてマイナスを記録し、経済が混乱した時期である。
- ● バブル経済の崩壊により、資産価格の下落とともに企業の投資や個人の消費が冷え込み、長期間の低成長を招いた。
- ○ 1970年代の石油危機は、日本が低成長から高度経済成長へと移行するきっかけとなった。
- ○ 2008年の世界金融危機により、世界的な需要が高まったことで、日本の経済成長率は過去最高水準まで上昇した。

問6 脳死後や心停止後の臓器提供について、本人が自らの意思を選択し署名することで意思表示を行う「臓器提供意思表示カード」のような仕組みは、ある権利の考え方に基づいています。生命や身体に関わる重要な事柄を、自分の意思で選択・決定する権利を何といいますか。

- ○ 請求権
- ● 自己決定権
- ○ プライバシーの権利
- ○ 環境権